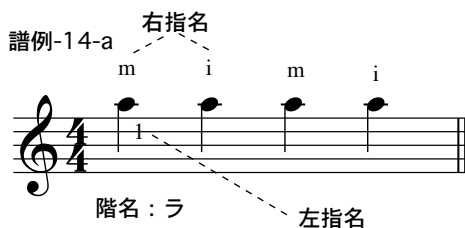


3、音を出してみましょう。(その-3)

- メロディーを弾くためには、音程（音の高さ）を変えることが必要です。
音程を変えるためには、左指で“弦を押える”作業が必要です。
そこで、弦を押さえる左指の記号もおぼえましょう。
- まず1弦の5フレット目を、左人さし指で押さえて音を出してみてください。
その音は「ラ」です。5弦の「ラ」より2オクターブ高い音です。

譜例-14-a



階名：ラ

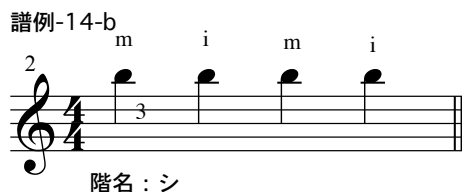
=左指の記号=

人さし指	---	1
中 指	---	2
薬 指	---	3
小 指	---	4

※弦を押えるときにも色々注意したほうが良いことがあります。それらを文章にすると非常に解りづらいこととなりますので、「とりあえずこんなモンかな〜」くらいの気持ちで進んで下さい。

- つぎに1弦の7フレット目を、左薬指で押さえて音を出してみてください。
その音は「シ」です。

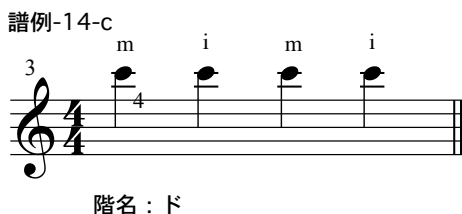
譜例-14-b



階名：シ

- もう一つ、1弦の8フレット目を、左小指で押さえて音を出してみてください。
その音は「ド」です。

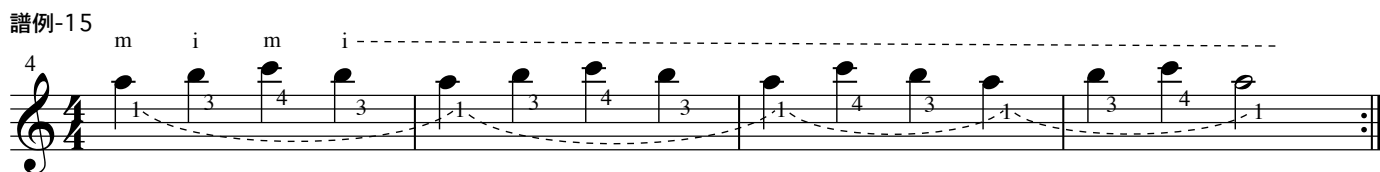
譜例-14-c



階名：ド

- ラ・シ・ド3音のフレットをおぼえたら、譜例-15をくり返し練習しましょう。
ここでみなさんは最初の試練（！）に直面します。……左手が辛いのです。
決して“つらさを我慢しすぎない”ことを心がけて下さい。

譜例-15



階名：ラ

*コツは、押える指に力を入れすぎないことと、つらくなったらすぐに弦を押えることをやめ、15秒〜20秒手を休めてからの“再挑戦”です。
もうひとつ。点線で結んだ1指をはなさずに押えておくと、ほかの指が押さえやすくなります。